

- 単元目標**
- ・積極的に数を数えたり、尋ねたりしようとする。
  - ・1~60 の数の言い方や数の尋ね方に慣れ親しむ。
  - ・言語には、それぞれの特色があることを知る。

- 単元評価規準**
- ・進んで数を数えたり、尋ねたりしている。
  - ・1~60 の数や数を尋ねる表現を聞いたり、言ったりしている。

**表現** How many pencils? Five pencils.  
cat, dog, ball, pencil, apple, one, two, three, ..., twenty, forty, fifty, sixty

**単元計画 (4時間)**

時	目標と主な活動	評価			
		コ	慣	気	評価規準<方法>
1	<p>英語でのものの数え方の特色を知り、1~10（実態に応じて60まで）の数の言い方に慣れ親しむ。</p> <p>【P1】「じゃんけんゲーム」指導者と英語でじゃんけんをし、誌面の表に勝ったら○、負けたら×、あいこなら△を書き、○の数を数える。2回目は友達と英語でじゃんけんをし、勝った数を1回目と合わせて数える。</p> <p>【L】音声教材で1~10の数を聞いて、それがどこの国の言葉かを考える。</p> <p>【P2】誌面の絵を見て、鉛筆、車、犬、猫、りんごなどの数を数える。</p> <p>【C】“How many balls?”</p> <p>○「キーナンバーゲーム」</p>		○		<ul style="list-style-type: none"> <li>・言語にはそれぞれの特色があることに気づいている。【気】</li> </ul> <p>&lt;行動観察・振り返りカード点検&gt;</p>
2	<p>1~20（実態に応じて60まで）の数の言い方に慣れ親しみ、数の尋ね方を知る。</p> <p>【P1】「じゃんけんゲーム」</p> <p>【C】“How many balls?”</p> <p>○「キーナンバーゲーム」</p> <p>○「bingoゲーム」</p> <p>○「ステレオゲーム」</p>		○		<ul style="list-style-type: none"> <li>・1~20の数を聞いたり、言ったりしている。</li> </ul> <p>&lt;行動観察・振り返りカード点検&gt;</p>
3	<p>1~20（実態に応じて60まで）の数の言い方や数の尋ね方に慣れ親しむ。</p> <p>【C】“How many balls?”</p> <p>○「キーナンバーゲーム」</p> <p>【A1】誌面の絵を1分間見て閉じ、果物や動物の数を予想して言う。実際に数える。</p> <p>【A2】誌面のかごのりんごの色を塗り、自分の持つりんごの数を決める。友達とりんごの数を尋ね合い、同じりんごの数を持った仲間を見つける。</p>		○		<ul style="list-style-type: none"> <li>・1~20の数を聞いたり、言ったりしている。</li> </ul> <p>&lt;行動観察・振り返りカード点検&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・知りたい数を尋ねている。</li> </ul> <p>&lt;行動観察・振り返りカード点検&gt;</p>
4	<p>積極的に数を数えたり、尋ねたりしようとする。</p> <p>【C】“How many balls?”</p> <p>【A1】グループで数に関するクイズを作る。</p> <p>○「クイズに答えよう。」</p> <p>作成したクイズをグループで出し合い、尋ねたり答えたりする。</p>		○		<ul style="list-style-type: none"> <li>・自ら相手を見つけて数を尋ねたり、答えたりしている。</li> </ul> <p>&lt;行動観察・振り返りカード点検&gt;</p>

5年 単元3（第1時） Hi,friends! 1 lesson 3 How many? 1/4 時間

目標 英語でのものの数え方の特色を知り、1～10(実態に応じて60まで)の数の言い方に慣れ親しむ。  
 準備 教師用絵カード、デジタル教材（振り返りカード）

児童の活動	指導者の活動	準備物
・挨拶をする。	・全体に挨拶をし、個別に数名の児童に挨拶をする。	
【Let's Play 1】「じやんけんゲーム」p.10 ・じやんけんゲームをする。指導者と英語でじやんけんをし、英語での1～10の言い方を知る。 ・誌面の表上段に勝ったら○、負けたら×、あいこなら△を書き、○の数を数える。 ・2回目は友達と英語でじやんけんをし、勝った数を1回目と合わせて数える。	・英語でじやんけんを10回行い、指導者に勝った数を数えさせ、英語での1～10の数の言い方を紹介する。  ・10人の友達と英語でじやんけんを10回行い、友達に勝った数を数えさせ、英語での11～20の数の言い方を紹介する。	デジタル教材
【Let's Listen】p.10 ・音声教材を聞いて、どこの国の数え方がわかる。	・日本語、英語、スペイン語、フランス語、韓国語、中国語での1～10の言い方を聞かせ、どこの国の数え方が尋ねる。  ・日本語、韓国語、中国語の「3」に注目させる。	デジタル教材
【Let's Play 2】p.11 ・誌面にある絵を見て、鉛筆などがいくつあるか数える。	・How many pencils/dogs/cats/cars/apples?などと尋ね、児童と一緒にそれらの数を数える。 ・児童の身の回りの物を数えるよう呼びかける。 ・英語では、複数のものはものの後に[z]などの音がついていることに気付かせる。 ・日本語では、物によって単位（助数詞）が違うことに気付かせる。（鉛筆1本、犬・猫1匹、車1台、りんご1個）	デジタル教材
【Let's Chant】p.12 ・音声教材を聞き、絵カードを見ながら言う。	・音声教材を聞かせ、教師用絵カードを見せながら一緒に言う。	教師用絵カード（チヤンツ用） デジタル教材
○キーナンバーゲームをする。 (指導編Hi,friends! 1 p.29参照) ・児童は向かい合って座り、間に消しゴム等を置く。 ・指導者が言う数を繰り返して言う。 ・指導者がキーナンバーを言った場合、児童は、ずばやく間の消しゴム等を取る。	・教師用絵カードを黒板に貼り、キーナンバーを児童に決めさせ、数を言う。  ・特に12と20の言い方の違いを意識させる。	教師用絵カード
・本時の活動を振り返る。振り返りカードに記入する。 ・挨拶をする。	・児童の英語を使おうとする態度でよかつたところをほめる。  ・挨拶をする。	振り返りカード

評価規準

- ・言語にはそれぞれの特色があることに気づいている。【気】<行動観察・振り返りカード点検>

5年 単元3（第2時） Hi,friends! 1 lesson 3 How many? 2/4 時間

目標 1～20（実態に応じて 60 まで）の数の言い方に慣れ親しみ、数の尋ね方を知る。  
 準備 教師用絵カード、デジタル教材（振り返りカード）

児童の活動	指導者の活動	準備物
・挨拶をする。	・全体に挨拶をし、個別に数名の児童に挨拶をする。	
【Let's Play 1】「じゃんけんゲーム」p. 10 ・じゃんけんゲームをする。指導者と英語でじゃんけんをし、英語での1～10の言い方を知る。 ・誌面の表上段に勝ったら○、負けたら×、あいこなら△を書き、○の数を数える。 ・2回目は友達と英語でじゃんけんをし、勝った数を1回目と合わせて数える。	・英語でじゃんけんを10回行い、指導者に勝った数を数えさせ、英語での1～10の数の言い方を紹介する。  ・10人の友達と英語でじゃんけんを10回行い、友達に勝った数を数えさせ、英語での11～20の数の言い方を紹介する。	デジタル教材
【Let's Chant】p. 12 ・音声教材を聞き、絵カードを見ながら言う。	・音声教材を聞かせ、教師用絵カードを見せながら一緒に言う。	教師用絵カード（チヤンツ用） デジタル教材
○キーナンバーゲームをする。 (指導編Hi,friends! 1 p. 29 参照) ・指導者が言う数を繰り返して言う。	・教師用絵カードを黒板に貼り、キーナンバーを児童に決めさせ、数を言う。  ・特に12と20の言い方の違いを意識させる。	教師用絵カード
○bingoゲームをする。 (指導編Hi,friends! 2 p. 30 参照)	・ワークシート（bingoシート）を配り、1～60の中から数を選んで書かせる。  ・順不同に1～60の数を言う。	ワークシート（bingoシート）
○ステレオゲームをする。 (指導編Hi,friends! 2 p. 17 参照) ・代表児童は、持っている絵カードの鉛筆の数を一斉に答える。 ・ほかの児童は、指導者と一緒にHow many pencils?と尋ねる。	・4～6人の代表児童に教師用絵カードを1枚ずつ配り、ほかの児童に見せないように持たせる。  ・代表児童にHow many pencils?と尋ね、絵カードの鉛筆の本数を一斉に答えさせる。  ・何回か繰り返した後、ほかの児童にも一緒に尋ねさせる。 ※評価	
・本時の活動を振り返る。振り返りカードに記入する。 ・挨拶をする。	・児童の英語を使おうとする態度でよかつたところをほめる。  ・挨拶をする。	振り返りカード

評価規準

- ・1～20の数を聞いたり、言ったりしている。【慣】<行動観察・振り返りカード点検>

5年 単元3（第3時） Hi,friends! 1 lesson 3 How many? 3/4 時間

目標 1～20（実態に応じて60まで）の数の言い方や数の尋ね方に慣れ親しむ。

準備 教師用絵カード、デジタル教材（振り返りカード）

児童の活動	指導者の活動	準備物
・挨拶をする。	・全体に挨拶をし、個別に数名の児童に挨拶をする。	
【Let's Chant】 p. 12 ・絵カードを見ながら全員で言う。 ・ボールや動物を別のものに替えたり、数を別の数に替えたりして言う。	・音声教材を聞かせ、教師用絵カードを見せながら一緒に言う。 ・児童の実態に応じて、ボールや動物を別のものに替えたり、数を別の数に替えたりする。	教師用絵カード（チヤンツ用） デジタル教材
○キーナンバーゲームをする。 (指導編Hi,friends! 1 p.29参照) ・指導者が言う数を繰り返して言う。 ・慣れたら、指導者にHow many pencils?と尋ね、指導者が答える～pencils. の表現を繰り返して言う。	・キーナンバーゲームをすることを告げる。 ・キーナンバーを児童に決めさせ、数を言う。 ・慣れてたら、児童にHow many pencils?と尋ねさせ、指導者が教師用絵カードを示しながら～pencils. の表現で答える。 ※評価①	教師用絵カード（鉛筆）
【Activity 1】 p.12 ・誌面の絵を1分間見て閉じる。 ・絵にあった果物や動物について、指導者の質問に対して数を答える。 ・答えを確かめるために、再度絵を見て数を数える。	・活動の内容を説明する前に、児童にp.12の絵をじっくり見させた後、絵を隠させHow many～?と尋ねる。 ・児童が数を答えた後に、絵を見させて一緒に数を数える。 ・次時にも同じ絵を使ったクイズをするので、全てを尋ねずに4, 5種類程度を扱う。	
【Activity 2】 p.13 ・自分が持つりんごの数を決めて、誌面のかごのりんごに色をぬる。 ・冊子を持ち、How many apples? Twelve (apples). などりんごの数を尋ね合いながら、自分と同じ数のりんごを持った友達を探す。 ・誌面の表に同じ数の友達の名前を書く。	・1～20の中で好きな数のりんごに色をぬらせる。 ・自分と同じ数のりんごを持った友達を見つけたら、誌面の表に名前を書くように告げる。 ・最後に、How many friends?と尋ね、友達の数を尋ねて答えさせる。 ※評価②	
・本時の活動を振り返る。振り返りカードに記入する。 ・挨拶をする。	・児童の英語を使おうとする態度でよかつたところをほめる。 ・挨拶をする。	振り返りカード

評価規準

- ・1～20の数を聞いたり、言ったりしている。【慣】<行動観察・振り返りカード点検>
- ・知りたい数を尋ねている。【慣】<行動観察・振り返りカード点検>

5年 単元3（第4時） Hi,friends! 1 lesson 3 How many? 4/4 時間

目標 積極的に数を数えたり、尋ねたりしようとする。

準備 教師用絵カード、デジタル教材（振り返りカード）

児童の活動	指導者の活動	準備物
・挨拶をする。	・全体に挨拶をし、個別に数名の児童に挨拶をする。	
【Let's Chant】 p. 12 ・絵カードを見ながら全員で言う。 ・ボールや動物を別のものに替えたり、数を別の数に替えたりして言う。	・音声教材を聞かせ、教師用絵カードを見せながら一緒に言う。 ・児童の実態に応じて、ボールや動物を別のものに替えたり、数を別の数に替えたりする。	教師用絵カード (チャンツ用) デジタル教材
【Activity 1】 p.12 ・誌面の絵を1分間見て閉じる。 ・絵にあった果物や動物について、指導者の質問に対して数を答える。 ・答えを確かめるために、再度絵を見て数を数える。 ・グループやペアで、答えが1～60になるクイズを作る。	・児童にp. 12の絵をじっくり見させた後、絵を隠させ、前時に扱っていないものについてHow many～?と尋ねる。 ・児童が数を答えた後に、絵を見させて一緒に数を数える。 ※記憶を頼りに予想させることで、実際に見て正確に答えたいという気持ちを持たせるようにする。 ・画用紙を配り、誌面p. 12の絵を参考にしてクイズを作らせる。	画用紙
○「クイズに答えよう。」 ・グループやペアの代表者が出題者となりほかのグループやペアにクイズを出す。 ・代表者以外はほかのグループやペアのクイズに答える解答者になる。 ・How many～? Eleven (dogs).などの表現を使って尋ねたり答えたりする。 ・出題者を交替して繰り返す。	・代表者を決めさせ、作ったクイズをほかのグループやペアに出題させる。 ・How many～? Eleven (dogs).などの表現を使ってクイズの出し合いをさせる。 ・代表者を交替させながら、全員が必ず出題するようにさせる。 ・解答者についても、特定の児童だけが答えるのではなくて、交替で答えさせるようにして、一人一人が英語を使う機会をもてるよう配慮する。 ※評価	児童が作成したクイズ
・本時の活動を振り返る。振り返りカードに記入する。 ・挨拶をする。	・児童の英語を使おうとする態度でよかつたところをほめる。 ・挨拶をする。	振り返りカード

評価規準

自ら相手を見つけて数を尋ねたり、答えたりしている。【コ】<行動観察・振り返りカード点検